

留学期間

2019年8月4日（日）～8月25日（日）

必要経費

プログラム参加費	¥228,000
渡航費	¥264,000
海外旅行保険料	¥18,000
食費	¥25,000
予防接種	¥30,000
娯楽費	¥50,000
ロンドンでの宿泊費,交通費	¥25,000
小計	¥640,000
こぶし会支援金	△ ¥60,000
合計（実費）	¥580,000

このプログラムを選んだ理由

以前にプライベートでロサンゼルスへ旅行した際、日本と外国との文化の違いに驚き、他の国にも行って異文化体験がしたかったから。また英語にも少し興味があり、サッカーが好きな私にとって、イギリスへの留学が一番いろいろなことが吸収できるのではないかと考えたから。

授業について

レスター大学の先生2人が主体となって行う。基本的に午前中2コマ、午後はレスター市内でのフィールドワーク。授業中は英語のみで意見交換や発表を行い、最終的にはペアでポスターを作成し、他の留学生や先生の前でポスターセッションを行う。

宿舎（Opal Court）について

個室5つに対してキッチンが一つあり、個室にはバス、トイレ、クローゼット、ベッド、机が設置されていた。洗濯は共同のランドリーで行うが、洗濯機を使用するには特定のアプリのダウンロードが必要であり、各自のキャッシュカードを登録して入金が必要（洗濯1回£3,乾燥1回£1.5）。コモンルームでは、ピアノや卓球、ビリヤードをすることができ、週に2度飲食物の提供がある。

最も印象に残っていること

最も印象深かったイベントは、ロンドンへの旅行である。基本的に1日だけだが、各自ホテルを予約すれば次の日も滞在できる。私は1日目にロンドンブリッジや大英博物館、ロンドンアイに行き、2日目にチェルシーやアーセナル、トッテナムのサッカースタジアムを訪れた。テレビでしか見たことのない景色を体感することができ、心の底から感動した。

このプログラムのおすすめ

英語に少しでも興味を持っている学生であれば、絶対に刺激を受けるきっかけになると思う。今まで日本では簡単にできていたことが、言語が変わるだけでとても難しくなるということが体験できる。そこで自分の英語力を知り、もっと勉強したいと絶対に思えるようになる。

留学前後で変わったこと

今までの勉強で、机の上でしか行っていなかった学習が、相手との会話を通しての学習になり、とても新鮮な経験をすることができた。留学前は単に英語に興味があるというだけであったが、実際に英語だけの環境に身を置くと、自分の伝えたいことが伝えられないもどかしさを知り、さらに英語を勉強したいと考えるきっかけとなった。

このプログラムへの参加を考えている学生へのメッセージ

このプログラムは、自分の英語の成績の良し悪しに関係なく、これから少しでも英語を勉強したいと考えている学生であれば是非参加してほしい。多少文法や単語が間違っているとしても、レスター大学の先生は優しく訂正してくれるし、自分の考えていることを何とか伝えようとする姿勢を一番に評価してくれる。英語を勉強したいと口先だけで言うのは簡単だが、現地で24時間英語に触れることで、英語への意欲が格段に変わると思う。